

# Business Report

第160期 報告書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

*The 130<sup>th</sup>  
anniversary  
of the foundation*

## トップメッセージ

株主の皆さまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度当社は令和2年3月31日をもちまして、第160期(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)を終了いたしました。ここに、当社グループの現況などにつきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年6月

取締役社長 加藤康次郎



### 📌 営業の概況について

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界経済の減速に伴い、輸出や生産活動が弱含んだものの、内需に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、年度末には、新型コロナウイルスの影響により、経済活動が全般的に大きく停滞しました。

海外経済は、米中貿易摩擦の長期化による不透明感の強さが下押し要因になるなど、世界的に成長が鈍化しました。

国内経済は、世界経済の減速を背景に輸出・生産が減少し、消費増税や自然災害があったものの、雇用や所得環境の改善による個人消費や設備投資等の内需に支えられ、緩やかな回復が続きました。足下では、新型コロナウイルス感染拡大防止策による経済活動の停滞、インバウンド需要の消失などにより国内景気が急激に悪化しており、極めて先行き不透明な状況となっております。

この間、当社グループの関連する紙・板紙の国内出荷は前年を下回りました。紙・板紙の需要は、新聞用紙や印刷・情報用紙に代表されるグラフィック用紙分野において、電子媒体へのシフトや少子高齢化と人口減少等の

進展により、大幅な減少が続きました。また、パッケージ関連分野は、インバウンド需要の縮小や天候不順により前年を下回りました。

このような状況下、国内製紙各社は、国内既存事業の生産体制の再構築等により更なる効率化を推進するとともに、需要増加の見込まれるパッケージ関連分野や衛生用紙分野等への生産シフトを進めております。また、社会ニーズの高まりを受け、プラスチック製品の代替として、紙製素材・製品の開発、エネルギー事業・新素材事業等の新分野への取り組みを強化しています。

紙パ関連業界を品種別にみますと、印刷・情報用紙は、雑誌等の出版物の減少と電子化の進行により、非塗工紙・塗工紙ともに減少しました。段ボール原紙は、生産減少による電気・機械器具向けの落ち込みと天候不順による青果物や飲料向けの出荷減により、また、紙器用板紙は、薬品・化粧品・健康食品向けを中心としたインバウンド効果が縮小し、菓子・レトルト食品向けも伸び悩み、減少しました。化成品は、社会の食品ロス削減に向けた取り組みや冷夏による夏向け食品包材用途の減少に

経営理念

## SPPは革新と挑戦の情熱を持って 時代の変化に対応し社会とともに成長します。

経営方針

- 1 環境に配慮した企業活動を通じ、豊かな社会づくりへの責任を果たし続けます。
- 2 「支持され」「必要とされ」「選ばれる」会社として成長し続けます。
- 3 「紙」から広がる木質系天然素材の無限の可能性を追求し続けます。
- 4 一人ひとりが志を高く持ち、プロ集団として力を発揮し続けます。

より、増加傾向にあった食品向け需要は減少に転じました。

当社グループにおきましては、紙需要の減少傾向が続く中、印刷用紙・特殊紙・情報用紙・パッケージ・化成品の5分野の連携を強化し、あらゆる経費の削減に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高256,659百万円(前期比2.5%減)、経常利益5,294百万円(同6.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,634百万円(同27.6%減)となりました。

### ◆今後の取り組みについて

創業130年にあたり、紙パルプ素材に携わる商社として蓄積した知見に加え、柔軟な発想力、創造性豊かな提案力を通じて、「紙」「板紙」「フィルム」の新たな付加価値の創出に努めてまいります。

紙パルプ産業は、情報伝達媒体としての機能を縮小する傾向にあります。地球温暖化・海洋汚染などの環境問題に対する社会の関心の高まりから、循環型素材とし

て新たな分野での活躍が期待されつつあります。このような社会の要望に応えた素材を提供し、活用方法を提案することにより、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

### ◆株主の皆さまへ

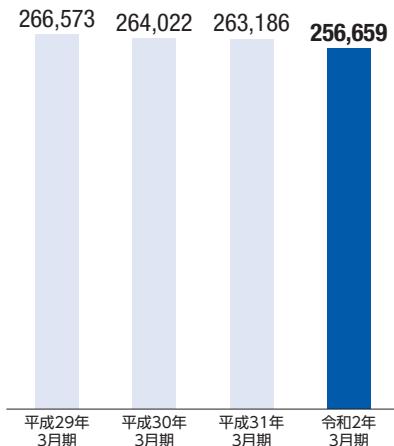
剰余金の配当につきましては、企業価値の最大化を念頭に、健全な財務体質の維持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保を勘案しつつ、収益状況に応じた利益還元を行うことを基本方針としており、単年度の業績に左右されない安定した配当を継続する方針であります。

上記方針に基づき、当事業年度の配当につきましては、1株あたり10円(うち中間配当5円)を実施することに決定しました。

# 連結財務ハイライト

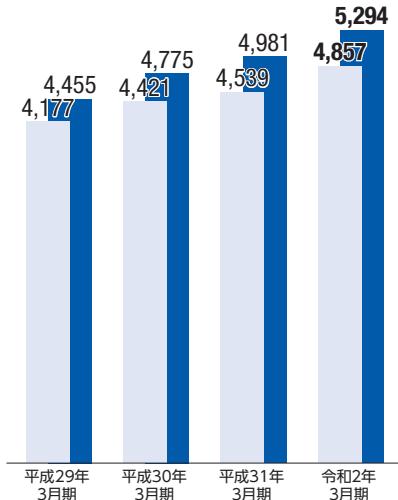
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益・経常利益

■ 営業利益 ■ 経常利益 (単位：百万円)



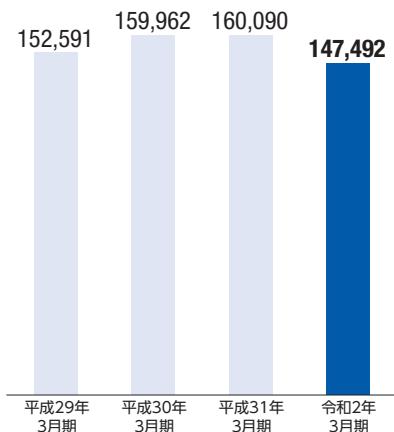
## 親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益

◆ 1株当たりの当期純利益 (単位：百万円・円)



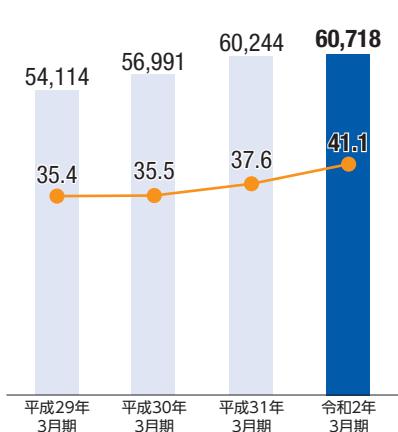
## 総資産

(単位：百万円)



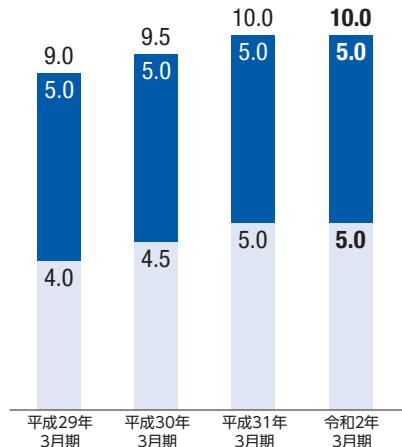
## 純資産・自己資本比率

◆ 自己資本比率 (単位：百万円・%)



## 1株当たり配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位：円)



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当連結会計年度	前連結会計年度
		令和2年3月31日現在	平成31年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産		99,550	111,384
現金及び預金		10,147	12,849
受取手形及び売掛金		82,179	91,530
その他		7,224	7,005
固定資産		47,935	48,693
有形固定資産		21,795	20,659
無形固定資産		349	344
投資その他の資産		25,791	27,689
繰延資産		5	12
資産合計		147,492	160,090
<b>負債及び純資産の部</b>			
流動負債		75,881	88,072
支払手形及び買掛金		68,997	79,600
短期借入金		3,626	4,876
その他		3,257	3,595
固定負債		10,892	11,774
負債合計		86,773	99,846
株主資本		55,084	52,203
資本金		3,228	3,228
資本剰余金		1,857	1,848
利益剰余金		51,474	48,601
自己株式		△1,475	△1,474
その他の包括利益累計額		5,569	7,956
非支配株主持分		64	83
純資産合計		60,718	60,244
負債及び純資産合計		147,492	160,090

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自 平成31年4月 1日 至 令和2年3月31日	自 平成30年4月 1日 至 平成31年3月31日
売上高		256,659	263,186
売上原価		241,201	247,752
売上総利益		15,457	15,434
販売費及び一般管理費		10,599	10,894
営業利益		4,857	4,539
営業外収益		699	682
営業外費用		262	240
経常利益		5,294	4,981
特別利益		132	2,400
特別損失		78	73
税金等調整前当期純利益		5,349	7,308
法人税、住民税及び事業税		1,646	1,321
法人税等調整額		63	957
当期純利益		3,638	5,029
非支配株主に帰属する当期純利益		4	12
親会社株主に帰属する当期純利益		3,634	5,017

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

## SEGMENT INFORMATION

# セグメント別の概況

当社グループは、当社及び連結子会社13社で構成され、次の3事業を  
主な内容として、事業活動をしております。

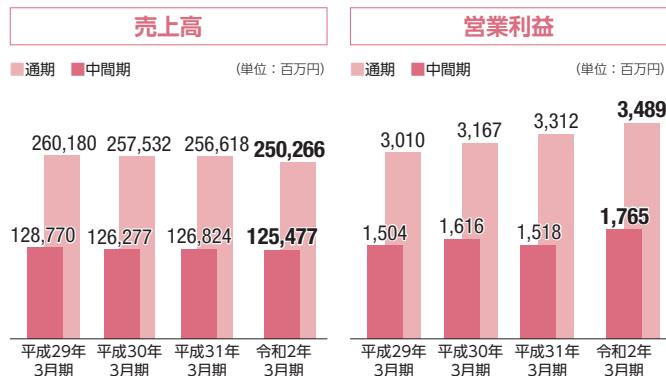
各事業の概要及び当期の業績は次のとおりであります。

### 紙・板紙・化成品等卸売関連事業

**売上高** 250,266百万円 **営業利益** 3,489百万円

紙・板紙・化成品等卸売関連事業におきましては、紙は商業印刷・出版印刷ともに構造的な需要減退から減少しましたが、売上高では販売価格の改定により前年並みとなりました。海外向けは輸出量の低下により減少しました。板紙の需要は天候不順の影響等により減少しましたが、売上高では販売価格の改定により増加しました。化成品におきましては、食品ロス削減を背景に食品向けの需要が伸び悩み減少しました。

この結果、紙・板紙・化成品等卸売関連事業の売上高は250,266百万円、また、収益体質の強化に努め、営業利益は3,489百万円に増加しました。



## 紙加工等関連事業

売上高 **4,086**百万円

営業損失 **27**百万円

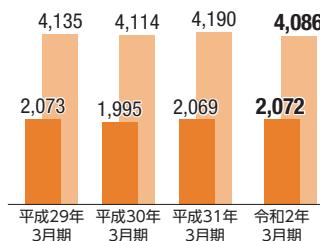
紙加工等関連事業におきましては、紙加工品販売、段ボール製造・販売は堅調に推移しましたが、フィルム加工販売は、雑貨や食品用の包装フィルムの販売が苦戦し減少しました。経費面では固定費等の削減を行うなど収益の改善に努めました。

この結果、紙加工等関連事業の売上高は4,086百万円、営業損失は27百万円となりました。



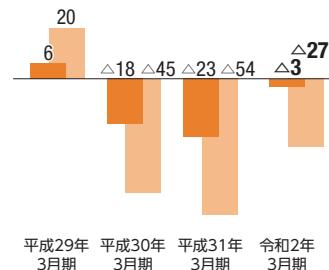
### 売上高

通期 中間期 (単位:百万円)



### 営業利益

通期 中間期 (単位:百万円)



## 不動産賃貸関連事業

売上高 **2,277**百万円

営業利益 **1,381**百万円

不動産賃貸関連事業におきましては、賃貸先の入替え等により、収益は改善しました。

この結果、不動産賃貸関連事業の売上高は2,277百万円、営業利益は1,381百万円となりました。

主な所有不動産



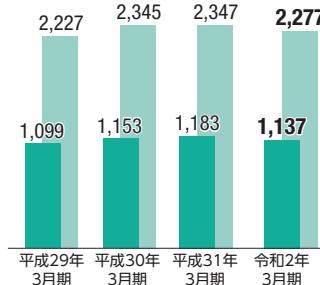
SPP銀座ビル  
東京都  
中央区銀座



新川三幸ビル  
東京都  
中央区新川

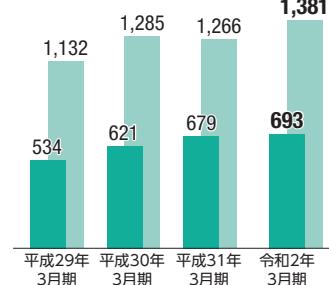
### 売上高

通期 中間期 (単位:百万円)



### 営業利益

通期 中間期 (単位:百万円)



# 関係会社商品のご案内

## オーピーパーム株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一丁目8番地 OPビル5F  
電話(03)3259-1011 FAX(03)3259-1012

### ペーパータオル

「パルメイト」は、手拭きとしてはもちろん食材周りのキッチンペーパーとしても使用できるパルプ100%のペーパータオルです。フィット包装されており、最後の1枚までスムーズに取り出せます。



「抗菌アルファガード」は、抗菌効果のあるペーパータオルで、介護施設や保育所などの衛生面重視の施設でご使用いただいております。

他にも様々なペーパータオルをラインナップしております。

### 紙おしぼり

日本のおもてなしの文化でもある紙おしぼりは、飲食店やホテル、介護施設、スポーツクラブなど様々な場面で使われています。中でも「パーム・プレミアK」は、不織布繊維をクロスに織った製法により、縦横両方向の強度が高く、大判サイズで布タオルのような拭き応えが特徴です。



## 山一加工紙株式会社

〒410-0314 静岡県沼津市一本松122-2  
電話(055)966-1155 FAX(055)967-4144

### 包装資材

脱プラスチック問題から引合いが増加している「深堀エンボス加工緩衝紙」やティッシュ素材を重ねた「多層緩衝紙」をお客様の用途に合わせて加工販売し



ております。気泡緩衝材などを嫌がる環境への意識の高いお客様からのお問合せに対応しております。

### 防錆資材

SPP専売防錆紙「ステルス」の機能を最大に発揮する加工(エンボス・裏面ラミ・テープ仕様)を施し、お客様の製品の形状に最適な防錆資材を提供しております。

また、防錆紙・防錆フィルムでは防御できない硫化ガスを吸着する粉末状の防錆資材も取り扱っております。



## 株式会社興栄

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町884番地  
電話(045)542-7771 FAX(045)542-7775

### 段ボール製品の一貫製造

コンピューター制御されたコルゲートマシンによる段ボールシートの貼合から、最先端の高性能グルアー機による完成度の高い段ボールケースまで自社にて一貫製造しております。



このシステムにより短納期・小ロットを実現し、お客様の多様なニーズに柔軟に対応しております。

※写真はオートグルアー・エクオス(梅谷製作所製)

### サステナブルな梱包材

近年、オンラインショッピングの普及により、小さいサイズの商品の梱包に適した小型段ボールケースの需要が高まってきております。



当社はこの小型段ボールケースの製造を得意としており、過剰な梱包資材を使用しない、環境にやさしいサステナブルな梱包材を提案しております。

## 株式会社紙大倉

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2丁目21番 OKビル7F  
電話(03)3518-6601 FAX(03)3233-7377

### OKサンバード地図用紙

「OKサンバード地図用紙」は、当社PB商品の地図専用紙です。オフセット印刷20色に耐えうる耐伸縮性、折割れに強い耐折性など地図用紙には必要不可欠な品質が備わっており、省庁・地方自治体を中心に採用されております。

わが国では水害、地震、土砂災害など様々な自然災害が毎年発生しており、各自治体が発行している、防災マップの重要性が高まっております。

防災マップには、紙の伸縮・耐折を備えた「OKサンバード地図用紙」が最適と言えます。

当社は自社PB商品の拡販を最重要課題として販促活動をより強化し、更には紙媒体を通じて社会貢献に繋がる活動を継続してまいります。



# 障がい者支援活動

パ ラ リ ン ア ー ト

## Paralym Art

パラリンアートとは、一般社団法人障がい者自立推進機構が実施する障がい者の芸術的表現を通じて、彼らの社会参加と経済的自立を推進する活動です。「一人でも多くの障がい者に社会参加のきっかけとビジネスチャンスをお届けること」が目的であり、それを達成することで「障がい者と健常者の垣根をなくすこと」が最終的なゴールです。

当社は、パラリンアートを使ったCSR連動型PR活動として「紙+付加価値」の最大化を図り、総合代理店として各企業との架け橋になり、社会貢献活動の一環として、パラリンアートを全国に広めていこうと考えています。



渋谷スクランブルスクエアショップ&レストラン内、壁面柱デザインに採用された作品  
作者名[KOTO] 作品名「トラ・スクエア」

当社が支援するパラリンアートが、損保ジャパン社と取り組むイベント「SOMPOパラリンアートカップ2020」をご紹介します。

本アートコンテストは「障がい者がアートで夢をかなえる世界を作る」という理念掲げる、一般社団法人障がい者自立推進機構が、「スポーツの力で障がいを持つ方々の挑戦を応援しよう」という趣旨で、損保ジャパン社の支援を得て2016年から開催を始めました。

開催4回目を迎える今年度は全国から703点の応募がありました。ラグビーワールドカップを彷彿させる作品や、東京オリンピック・パラリンピックの選手を描く躍動感のある作品等、見ごたえのある作品が多数寄せられました。

当社は、今後もパラリンアートを応援していきます。



## 会社情報

商号	新生紙パルプ商事株式会社 SHINSEI PULP & PAPER COMPANY LIMITED
本社及び本店	東京都千代田区神田錦町1丁目8番地
創業	明治22年(1889年)11月3日
設立	大正7年(1918年)3月14日
資本金	32億2,800万円
営業品目	紙・パルプ・化成品・紙加工品・建材・ 機械・機器等
従業員	570名

## 役員

(令和2年6月19日現在)

代表取締役社長	加藤 康次郎	取締役 上席執行役員	鳥羽 登
取締役 専務執行役員	三瓶 悦男	監査役	宮本 貞彦
取締役 専務執行役員	西岡 宏侍	監査役	菊地 昌文
取締役 常務執行役員	並川 貞行	監査役	上田 淳史
取締役 常務執行役員	鈴木 厚彦	監査役	佐藤 誠一
取締役 上席執行役員	大木 猛		

(注) 監査役上田淳史、佐藤誠一の両氏は社外監査役であります。

## 事務所所在地

本社	〒101-8451
東京本店	東京都千代田区神田錦町1丁目8番地 TEL (03) 3259-5080 (代表) FAX (03) 3233-0991
大阪支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16番10号 TEL (06) 6262-8800 (代表) FAX (06) 6261-2916
名古屋支店	〒450-0003 名古屋市市中村区名駅南2丁目9番18号 TEL (052) 584-6200 (代表) FAX (052) 584-6306

## 株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	80,000,000株
株主数	1,041名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本製紙株式会社	8,605	11.3
北越コーポレーション株式会社	8,530	11.2
特種東海製紙株式会社	3,913	5.1
王子ホールディングス株式会社	3,286	4.3
昭和パックス株式会社	2,613	3.4
株式会社サンエー化研	2,613	3.4
新生紙パルプ商事従業員持株会	2,535	3.3
北越パッケージ株式会社	2,040	2.7
中越パルプ工業株式会社	1,940	2.5
公益財団法人睦育英会	1,300	1.7

(注) 1.千株未満は切り捨てて表示しております。

2.持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

九州支店	〒812-0025 福岡市博多区店屋町4番12号 TEL (092) 271-2800 (代表) FAX (092) 271-2810
札幌支店	〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目1番地2 TEL (011) 241-2106 (代表) FAX (011) 241-6110
仙台支店	〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目10番1号 TEL (022) 235-6878 (代表) FAX (022) 236-1573
富山支店	〒930-0019 富山市弥生町1丁目10番11号 TEL (076) 441-2866 (代表) FAX (076) 431-5839

## 株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
期 末 配 当 金 受領株主確定日	3月31日
中 間 配 当 金 受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、 全国各支店および営業所

### 単元未満株式買取請求及び買増請求

単元未満株式の買取請求及び買増請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、買増請求につきましては3月31日及び9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。

### 株券喪失登録

株券を喪失された方は、上記株主名簿管理人において株券喪失登録の手続きを行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。

## 当社WEBサイトのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや取り扱い商品の紹介等、当社をご理解いただくための様々な情報、また紙に関する豆知識などをご提供しています。是非ご覧ください。



<https://www.sppcl.co.jp>

新生紙パルプ商事

検索



## 新生紙パルプ商事株式会社

東京都千代田区神田錦町1丁目8番地

TEL : 03-3259-5080 FAX : 03-3233-0991



この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。